

令和 6 年度

「運営に関する計画」

大阪市新高幼稚園

令和 6 年 4 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題**教育目標**

元気に やさしく 考える子ども

「元気に遊ぶ子ども」「みんなと仲良く遊ぶ子ども」「自分で工夫し、考える子ども」を基に、幼児期にふさわしい「遊びを通した学び」を大切にした教育を推進し、友達や身近な自然、人々との温かいふれあいのある生活体験により、自他共に尊重しあう心を育む。

令和 6 年度のクラス編成は、4 歳児 1 学級 13 名、5 歳児 1 学級 19 名、計 32 名である。2 年保育の就園前の生活経験は様々であるが、4 歳児で保護者と初めて離れた幼児が、入園後、安心して幼稚園で過ごせるようになるために、教師は、幼児の内面理解に努め、一人ひとりと丁寧にかかわって興味や関心を探り、生活経験や発達の状況に応じた働きかけを工夫することを大切にしている。

本園では幼児の実態を踏まえ、幼児一人ひとりが、安心して、自分らしさを発揮できるように、幼児が自ら、自分なりのペースで環境（人・もの・こと）に関われるようにすることを大切にしている。そうすることで、幼児は、自ら環境にかかわり、「やってみたい」「もっとしたい」という、意欲をもち、試したり、考えたりしながら遊びを繰り返し、いろいろな経験を積み重ねながら沢山のことを学ぶようになるからである。それが、遊びを通して学ぶ姿だと考える。このような姿を育むためには、保護者と連携し、幼児が「幼稚園は楽しい」「友達や先生と過ごすことが楽しい」と感じられる安全・安心な教育環境づくりをすることが大切である。また、教師主導で遊びを与えるのではなく、教師が幼児の思いや願いを汲みとった活動内容や環境構成を工夫することで幼児が主体的に活動できるように働きかけることが必要である。

更に、幼児が自らやりたいことを見つけ、楽しみながら存分に遊ぶようになるためには、十分な遊びの場と時間、多様に人とかかわることができる幼稚園生活の保障が大切であると考える。本園は、各学年が単学級である。少人数であることをメリットと捉え、日々の生活や行事において、4、5 歳児の異年齢交流に意図的に取り組む。それを通して、憧れや思いやりの気持ちをいろいろな人とのかかわりに広げ、小学生や未就園児との交流活動にもつなげていく。

令和 6 年度からは、新たな取り組みとして、これまで小学校と地域が行ってきた合同防災訓練に幼稚園も保護者と共に参加する。計画段階から小学校、地域と連携していく。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

令和 7 年度の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80 %以上にする。

「幼稚園では、お子さまにとって安全で適切な指導を行い、そのための環境づくりに取り組んでいる」

「幼稚園では、すすんであいさつをする幼児を育てる取組をしている」

「幼稚園では、保護者と連携し、幼児の思いや願いを大切にした保育の中で、主体的に遊ぶ子どもを育てている」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

令和 7 年度の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80 %以上にする。

「幼稚園では、子どもが自ら興味や関心をもって身近な環境に関わり、主体的に活動する子どもを育てている」

「幼稚園では、遊びを通した学びを大切にした教育を実践している」

「幼稚園では、基本的な生活習慣を身に付けるような指導を行い、健康的な生活の基礎や体力向上につながる取り組みをしている」

【学びを支える教育環境の充実】

令和 7 年度の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80 %以上にする。

「幼稚園では、自ら絵本に親しむ子どもを育てる取り組みをしている」

「幼稚園では、遊びを通して学ぶ子どもの姿を家庭や地域に発信している」

【安全・安心な教育の推進】

令和6年度の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を80%以上にする。

「幼稚園では、お子さまにとって安全で適切な指導を行い、そのための環境づくりに取り組んでいる」

「幼稚園では、すすんであいさつをする幼児を育てる取組をしている」

「幼稚園では、保護者と連携し、幼児の思いや願いを大切にした保育の中で、主体的に遊ぶ子どもを育てている」

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

令和6年度の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を80%以上にする。

「幼稚園では、子どもが自ら興味や関心をもって身近な環境に関わり、主体的に活動する子どもを育てている」

「幼稚園では、遊びを通した学びを大切にした教育を実践している」

「幼稚園では、基本的な生活習慣を身に付けるような指導を行い、健康的な生活の基礎や体力向上につながる取り組みをしている」

【学びを支える教育環境の充実】

令和6年度末の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を80%以上にする。

「幼稚園では、自ら絵本に親しむ子どもを育てる取り組みをしている」

「幼稚園では、遊びを通して学ぶ子どもの姿を家庭や地域に発信している」

3 本年度の自己評価結果の総括

--

(様式例 2)

大阪市立新高幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【安全・安心な教育の推進】 令和 6 年度末の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80%以上にする。 「幼稚園では、お子さまにとって安全で適切な指導を行い、そのための環境づくりに取り組んでいる」 「幼稚園では、すすんであいさつをする幼児を育てる取組をしている」 「幼稚園では、保護者と連携し、幼児の思いや願いを大切にした保育の中で、主体的に遊ぶ子どもを育てている」	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を知る指標	進捗状況
取組内容①【1 安全・安心な教育の推進】 園の実態を踏まえた安全指導を行い、保護者と連携して、安全な生活や危機管理への意識を高める。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> 安全指導年間計画を作成し、保護者を含む訓練を年 1 回以上行うとともに安全だよりを年間 5 回以上発行、区役所、関係諸機関と連携した安全指導を年 3 回以上行う。 年 2 回、登降園時や通園経路の「ヒヤリハット」を保護者から聞き取り、現状を踏まえて、安全な登降園について啓発する。 新高幼小地域の合同防災訓練に計画段階から連携し、園児、保護者と共に参加する。(2 月実施) 	
取組内容②【2 豊かな心の育成】 園と保護者が連携して、すすんであいさつをする子どもを育てる。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> 友達や身近な人に親しみをもってあいさつを交わす経験ができるよう、年に 3 回以上、朝のあいさつ週間を設ける。 異年齢で当番する機会を設ける。 P T A と連携し、あいさつ週間に合わせて、保護者の登降園児の安全指導を行い、見守りと共にあいさつ指導を行う。(80%以上の保護者が年 1 回以上当番として参画する) 	
取組内容③【2 豊かな心の育成】 一人一人の幼児の実態を捉え、思いや願いを大切にした保育を通して、園生活を楽しむ幼児を育てる。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> 幼児理解のための検討会を月 1 回実施する。 幼児の心と体の安心・安全のために、関係諸機関と連携すると共に、幼児の発達や特別支援に関する研修を全教職員が 1 回以上参加する。 個人ファイルに幼児の絵や写真を記録し、園と保護者がそれぞれにコメントし記入して、幼児の遊びを通した学びを共有し、幼児理解を深める。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式例 2)

大阪市立新高幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>令和 6 年度末の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80%以上にする。</p> <p>「幼稚園では、子どもが自ら興味や関心をもって身近な環境に関わり、主体的に活動する子どもを育てている」</p> <p>「幼稚園では、遊びを通した学びを大切にした教育を実践している」</p> <p>「幼稚園では、基本的な生活習慣を身に付けるような指導を行い、健康的な生活の基礎や体力向上につながる取り組みをしている」</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を知る指標	進捗状況
<p>取組内容①【3 幼児教育の質の向上】</p> <p>就学前教育カリキュラムを参考にし、園の実態を踏まえて教育課程を見直す。</p> <hr/> <p>指標・子どもが自ら身近な自然に興味や関心を持ち、遊びに取り入れられるよう、学期に 1 回以上、園内の環境を見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校との連携に取り組む。（年間 2 回以上の幼児・児童の交流活動、1 回以上の教職員の交流を実施する） ・園の特色や幼児の姿を踏まえて行事のねらいや活動内容を見直し、教育課程に反映する。 	
<p>取組内容②【5 健やかな体の育成】</p> <p>一人一人の実態を踏まえて、遊びの中で、多様に体を動かすことを楽しめるよう教材や環境を工夫する。</p> <hr/> <p>指標・毎月の誕生会や集会を活用し、園全体で遊びを共有しながら、友達と一緒にダンスや体操を楽しめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に遊ぶことができるよう、安全点検（毎日、毎月）をし、環境を整える。 	
<p>取組内容③【5 健やかな体の育成】</p> <p>基本的な生活習慣を身につけるとともに、心の健康を育む。</p> <p>「早寝、早起き、朝ごはん、排泄、歯みがきの指導の継続と、生命（いのち）の安全教育を通して心の健康を図る。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に 1 回程度、基本的な生活習慣に関する指導を継続し、基本的な生活習慣の大切さを知らせる。 ・文部科学省の教材などを活用しながら、年 2 回程度、生命（いのち）の安全教育を行い、自分を大切にする気持ちをもたせる。 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

(様式例 2)

大阪市立新高幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
	C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
【学びを支える教育環境の充実】 令和 6 年度末の保護者アンケートにおいて次の項目について「当てはまる」と回答する割合を 80%以上にする。 「幼稚園では、自ら絵本に親しむ子どもを育てる取り組みをしている」 「幼稚園では、遊びを通して学ぶ子どもの姿を家庭や地域に発信している」	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【8 生涯学習の支援】 絵本室を活用して、絵本に親しむ子どもを育てる。 <hr/> 指標 ・週 1 回、絵本貸出しを実施する。 ・年に 1 回以上、保護者による絵本整理を行う。 ・年に 3 回以上、親子絵本貸し出しを実施し、家庭と連携して絵本に親しむ子どもを育てる。	
取組内容②【9 家庭・地域等と連携・協同した教育の推進】 保護者や地域と連携して、子育て支援を行う。 <hr/> 指標 ・毎月「にいたかようちえんだより」を発行し、地域の方に園の教育内容や子育てに関する情報を発信する。 ・「にいたかランド」「ももキッズ」等、地域の未就園児が参加できる活動を実施する。(ホームページ等で情報や取り組み内容を発信する) ・保護者アンケートの「ホームページは、幼稚園の教育内容や遊びを通して学びの発信に生かされている」項目で、当てはまると回答する割合を 85%以上にする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	